

日高信用金庫が

認定こども園に運動遊具を寄贈



2月27日、日高信用金庫（大沼孝司理事長）より認定こども園ド・レ・ミに5万円相当の運動遊具を寄贈していたいただきました。
扇谷芳憲管内支店長は「幼少期の運動能力を身につけてほしく、子どもが楽しめるような運動遊具を寄附させていただきました。今後も信用金庫では、地域貢献として寄贈事業を継続していきたい」と話されました。

老人クラブ連合会女性部が

毎年恒例のお楽しみ会を開催



3月4日、老人クラブ連合会女性部はレ・コード館でお楽しみ会を開催し、115名が参加しました。
今年のお楽しみ会では、読み聞かせの会「びっくり箱」による大人の絵本会と静内プレクトラム・アンサンブルによるマンドリン演奏会が行われました。絵本会では、仕掛け絵本の朗読で体を動かす場面もあり、参加者は楽しく体を動かしていました。

RJBとブルーホースが

ジャズコンサートを開催



3月9日、レ・コード館ジュニアジャズバンド（RJB）と新冠軽音楽愛好会ブルーホースが、レ・コード館でジャズコンサートを開催し、140名が来場しました。
コンサートは2部構成で行われ、第一部はレ・コード館ジュニアジャズバンドと日頃演奏指導をしているブルーホースが合同ステージを披露しました。
また、年に数回RJBを指導している昭和音楽大学の池田雅明准教授がゲスト出演し、会場は大いに盛り上がりました。

医療法人徳洲会と

病院立地に関する協定を締結



3月10日、町と医療法人徳洲会は、日高徳洲会病院立地に関する協定を締結しました。
協定書締結式は、氏家良美議長の立ち会いのもと、役場会議室で行われました。
この協定では、日高徳洲会病院を新冠町の町有地に建設するにあたり、町企業誘致条例に基づく支援策と町の医療福祉施策を共に推進することなどが定められています。
協定締結後、医療法人徳洲会の東上震一理事長は、



「津波などの災害対策を考慮して建設場所を決定しました。今後、地域が望む医療を反映しながら、災害や感染症対策に強い病院をつくりたい」と話されました。
また、鳴海町長は、「医療法人徳洲会とパートナーシップを結ぶことに感謝です。新しい病院の建設にあたっては、隣接する自治会の意向をできる限り取り入れていただきたい」と述べました。

ま ち の 話 題

あれこれ

新冠ライオンズクラブが

無遅刻 無欠席卒業生を表彰

3月18日、新冠ライオンズクラブは、小中学校を無遅刻・無欠席で卒業した児童生徒を対象にライオンズ賞を表彰しました。
表彰されたのは、無遅刻・無欠席で小学校を卒業した橋本美南さん、中学校を卒業した川筋伶音さん、武井冨介さん、益子桜さんの4名です。



なお、益子さんは、小中学校生活の9年間を無遅刻・無欠席で過ごし、再度の表彰となりました。
新冠町商工会で行われた表彰授与式では、下山隆行会長から受賞者に賞状と記念品が贈られました。

新入学児童の交通安全を願い

2団体が交通安全グッズを寄贈



3月4日、新冠ライオンズクラブ（写真上）と町商工会女性部（写真下）が教育委員会を訪問し、4月から新入学を迎える児童たちに「ランドセルカバー」と「交通安全・愛の鈴」を寄贈しました。
新冠ライオンズクラブが寄贈した「ランドセルカバー」は交通安全啓発のため、黄色いカバーに夜光反射テープを貼り付けており、毎年寄贈されています。
下山隆行会長は「新入学の児童が黄色いランドセルカ



また、町商工会女性部が寄贈した「交通安全・愛の鈴」は会員が毛糸で編んだ手作りの鈴を、氷川神社で交通安全祈願を受けたもので、これまで40年以上にわたり寄贈されています。下山美佐江部長は「心を込めて作りました。カバンに付けて交通安全に気を付けて、楽しく学校に通ってほしい」と話されました。

新冠小学校が国語科授業改善で

日高管内教育実践表彰を受賞



3月7日、令和6年度日高管内教育実践表彰を受賞した新冠小学校の表彰式が校内で行われました。
今回の受賞は、国語科において指導内容や系統性を明確に押さえた「単元教育」の取り組みが認められたものです。下川徳久校長は「職員一人ひとりの努力が評価されて嬉しい。今後も研修を進め、児童がもつ力を伸ばしていきたい」と話されました。

町マイタウン30委員会を開催

各委員から意見を伺う



3月21日、役場会議室で「新冠町マイタウン30委員会」を開催しました。
当委員会は、町のまちづくりの現状を報告し、各方面の委員と自薦委員から意見を聴取するための機関です。
この日は、令和5年度まちづくり事業の実績と、日高徳洲会病院の移転誘致結果について説明が行われ、参加委員から、意見や質問が寄せられました。